

第 5 回 浜田市石見神楽大阪・関西万博公演実行委員会議事録

1 開催概要

日 時 令和 8 年 3 月 26 日（木） 18：30

場 所 浜田市役所 4 階 講堂 A・B・C

出席者 別紙名簿のとおり

2 議事次第

1 令和 7 年度 事業報告

(1) 実績報告

(2) 決算書

2 その他

3 議事録

浜田市石見神楽大阪・関西万博公演実行委員会会長あいさつ

三浦会長	<p>皆さんこんばんは。</p> <p>会長を務めております浜田市長三浦でございます。</p> <p>本日は大変お忙しい中、本実行委員会にご出席を賜り、ありがとうございます。</p> <p>大阪・関西万博におきましては、浜田市の石見神楽の公演。これが万博のメインホールにおいて、単独公演を実施されたということで、当時市議会議員でしたけれども、私も現場に行かせていただいて、大変すばらしい公演を拝見することができました。</p> <p>あの感動は今でも思い起こすと本当に素晴らしいものだったというふうに思います。さらに加えれば、そのあと Local JAPAN 展における、子ども神楽の上演もございました。</p> <p>加えて、ファイナルイベントに招聘されたということで、本市の誇るこの伝統芸能である石見神楽が、国内外へ広く発信されたものというふうに思っております。</p> <p>また先月、お伺いさせていただきました日本石見神楽大会は、万博凱旋公演ということで、その当時の万博の</p>
------	--

	<p>公演を彷彿とする照明も素晴らしく、改めて素晴らしい演出だなということを感じました。当時、会場におられた方々が、万博に思いを馳せられたり、行かれなかった方が、こういう感動があったんだということを実感された、素晴らしい機会だったのではないかなというふうに思っております。</p> <p>安芸高田市や益田市の方からも神楽団体が参加され、大変盛況であった様子を伺いますと、関係各位のご尽力に改めて深く敬意を表さなければいけないということ強く思っているところでございます。</p> <p>本日の実行委員会ですが、これらの一連の取り組みに係る実績の報告と決算報告ということで説明申し上げます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から、忌憚のないご意見、ご質問を賜りますようお願いを申し上げます。</p> <p>本日もどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
--	---

1. 令和7年度 事業報告

(1) 実績報告

事務局より、資料に基づき説明。

質疑・応答

三浦会長	<p>今の報告について、確認やご質問等ありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
川神副会長	<p>大変お疲れ様でした。長々とこの準備をいろんな方々のご協力でできたということは当然、神楽関係者もそうですけれども、役所の関係者の方々も本当にお疲れ様でした。</p> <p>私も参加をして演じましたけども、とにかく、55年ぶりにこの神楽を万博で上演したということに対しては、本当に感無量でなおかつ、世界にこれほど強烈に発信ができたものが最近なかったんじゃないかということで、大変、喜んでいきますし、お互い、神楽に対する素晴らし</p>

事務局

さの再認識をしたというふうに思っております。

そこで、1点だけちょっとお伺いしときたいのですが、よく言われるのが、万博素晴らしかったと、この万博が一過性のもので終わることなしに、次の世代に向けて、万博出演をどのように活用したら、この素晴らしい成功が神楽の発展に繋がるのかということも結構いろんな議論があります。

ざっくりばらんでいいので、この万博の成功をどう活かしていくのか。これについて少し、お考えがあれば聞いておきたいと思います。

はい。ありがとうございます。

まず、万博が終わった後、10月ぐらいからですかね。実は、夜神楽の入場者数というものを1つの指標にしているのですが、実は万博の期間中、ちょっと厳しかったんですよ。夜神楽というのがですね。

というのも、同じ地方は全部万博の方にお客さんを取られてしまって、なかなか地方に誘客ができていないというような現状がある中で、浜田市も夜神楽について少し増えない、去年と同じぐらいだけど増えないという状況が続きました。

ですが万博が終わった後から急激に伸びまして、10月、11月については普段60、50名ぐらいが平均ですが、平均が70、80名、11月については100名を超える日が、4回ぐらい出るということで過去最高を記録しました。

結果的に1年を通じて、去年の夜神楽の入場者数が2,500名ぐらいですが、令和7年度については3,200から3,300名ぐらいに増えるというところですね。なおかつ、県外の方が68%ぐらいということで、県外の方々の人数が増えたということで、1つ、万博の効果もあったのかなというふうに思っております。

今後ですが、今年度予算につきましては、石見神楽フェスティバルということで、新しい神楽大会を、

川神副会長

今、市と観光協会と連携しながら、進めておりますけれども、万博で各地域の神楽団体が協力をした、そういったことは、今後の未来に繋がることだと思いますので、そういった機運を逃さず、新しいオール浜田で取り組む神楽大会を1つ企画しているところです。

今後さらに今回、石見神楽を核とした観光コンテンツ創出事業というものも当初予算でとっておきまして、これは石見神楽を活用して観光客を増やし、地域経済を活性化しようというものでございます。

石見神楽は文化的にも大変大事ですし、そして観光としても、大事な資源ということで、この万博の効果を一過性にすることなく、様々な取り組みをしていきたいというところでございます。

はい。ありがとうございます。

やはり、今言いましたように観光に対して、この神楽を使うというのは、1つの考えですけど、やはり、もっと原点に戻ったときに、神楽の保存、伝承、これがあるからこそ、そういったところに使えるということで、伝承室ができていますので、観光が突出するのではなくて、神楽伝承のところと歩調もしっかり合わせながら、この神楽を未来に向けて発信していただきたいなということを考えています。神楽の出来上がったものありきではなくて、後継者のこともしっかり考えて欲しいなと思います。

それともう1点感想ですけれども、今回の、協議会の方々全部そろって出席なさっていますけども、一番その成果としてよかったのは、今までずっと協議会の方が、何とかして連携をしてるんだけど、何か一緒にできることはということで、どうしても少し溝を感じていました。

その中で、今回万博で同じ大蛇と一緒に巻いて、5協議会が、さらには、万博の凱旋公演があったり、いろんなことをやる、ワーキンググループも、そのまま残して、

三浦会長	<p>5 協議会で何かあったときには、オール浜田でやろうじゃないかという体制も幾らかできた、これが一番、本当大きな成果じゃなかったかというふうに思っていますので、是非ですね、神楽振興に皆さんで取り組めればというふうに思っています。以上です。</p> <p>はい。</p> <p>その他ございませんでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では次に令和 7 年度の決算報告について、事務局から報告をお願いいたします。</p>
------	--

(2) 決算書

事務局より、資料に基づき説明。

事務局	<p>決算の監査報告につきましては、梅林所長にお願いしておりますので報告について、お願いできますでしょうか。</p>
監査委員	<p>はい。この度、会計監査を務めさしていただいております。島根県観光連盟石見事務所の梅林と申します。</p> <p>浜田市観光協会の中山事務局長様とともに、3 月 25 日に、令和 7 年度の会計の諸帳簿や通帳などの、会計書類を監査いたしました結果、適正に処理、記載されていることを認めさせていただきますのでここに報告いたします。</p>
三浦会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上のことについて、確認やご質問を受けたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>はい。ではないようですので、次に移ります。</p>

2 その他

三浦会長	<p>その他についてです。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>特に、その他ありません。</p>
三浦会長	<p>皆さんの方から、この場で共有しておきたいことなどございましたら、いかがでしょうか。よろしいです</p>

事務局	<p>か。</p> <p>はい。ではないようです。</p> <p>本日の協議事項はこれで終了いたしました。進行を事務局に返します。</p> <p>はい。ありがとうございます。</p> <p>それでは以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>
-----	---